

# 令和四年の感染症対応および拝観のお知らせ（令和三年十二月二十八日 更新）

令和四年は、鎌倉も大河ドラマの舞台であることから参拝者も多いと予想されます。

この二年間、それを想定して感染症対策と参拝者受け入れの両方の準備を進めてきました。令和五年三月末まで左記の通り、令和二年三月から始めた拝観方法を延長します。

1. 覚園寺境内の閉鎖は、いたしません。お薬師さまにご参拝いただけます。

（覚園寺職員に体調不良者が出た場合は、境内を閉鎖することをご了承ください。）

2. 定時に参集いただく拝観案内はお休みします。薬師堂のみ、覚園寺案内人が説明いたします。

一〇時から十六時まで個々に薬師堂内まで、いつでもご参拝いただけるようにします。

拝観料500円・拝観受付より先の境内 写真・動画撮影禁止は、変更ありません。

3. 以上の対応は、令和二年三月一日〜令和五年三月末までとします。

今後の状況に従い、最善を思案し、変更あればお知らせします。

黒地蔵縁日（八月十日）・紅葉の時期の夜間参拝も昨年同様の配慮で判断、実行する予定です。

学校の修学旅行や課外活動については、子どものために積極的に受け入れいたします。

令和四年大河ドラマの影響で 中世鎌倉 が脚光浴びる機会となります。

現 鎌倉の宗教文化を担う一人として、鎌倉の住人一人として

住んでいる方にも訪れる方にも 温かい気持ちになっていただける「鎌倉」でありたいと願い、引き続き頭と心を働かせる所存です。私自身もどうなるか楽しみです。皆さまもどうかお楽しみに。

皆様のご健勝、お薬師さまの加護をお祈りいたします。合掌

鎌倉 二階堂 覚園寺